

## 平成24年秋の全国交通安全運動出動式



鎌ヶ谷市の自転車マナーアップ隊の中学生3人が「交通安全の誓い」を読み上げる



広報啓発活動に出動する車両部隊

秋の全国交通安全運動初日の9月21日、千葉  
市中央区の県議会棟前で、運動に伴う出動式が  
行われました。式には森田健作県知事、大山憲  
司県警本部長をはじめ交通安全活動を推進する  
団体の代表や役員およそ200人が参加しまし  
た。この日は鎌ヶ谷市立第三、第四、第五中学  
校の「自転車マナーアップ隊」の生徒23人が参  
加し、3人の代表が「交通安全の誓い」を読み  
上げ、交通事故のない日本一安全な千葉県にし  
ましょう、と呼びかけました。

# 日本一安全な千葉県を目指して

## 鎌ヶ谷市の中学生が交通安全の誓い

出動式であいさつに立った森田知事は「千葉県では交通事故死者数が12年連続して減少しているが、交通事故は相変わらず発生しており、悲しい思いをする人が一人でも減るように、安全安心の県づくりを目指していきましょう」と述べました。

続いてあいさつに立った大山県警本部長は「尊い命が失われることのないように、交通ルールの遵守とマナー向上の確立を目指して活動を続け

ていきましょう」と呼びかけました。その後、鎌ヶ谷市立第三、第四、第五中学校の「自転車マナーアップ隊」が前に進み出て、代表の3人が知事と県警本部長に「自転車の事故を起こさないように注意し、人を傷付けることのないように交通ルールとマナーを守り、交通事故を1件でも減らすために、みんなで協力して日本一安全な千葉県にしましょう」と「交通安全の誓い」を

読み上げました。運動の始まりを知らせる白バイやパトカーの出動を皆で見送った後、JR千葉駅と京成千葉駅を結ぶ通路に移動した一行は、駅利用者や買物客に啓発物を配り、運動の始まりと自転車の安全利用を訴えるキャンペーンを行いました。

期間中、県下全域で交通安全協会の交通指導員が警察や行政機関、関係団体と協力して街頭での広報啓発活動などを行いました。

歩行中、自転車乗車中に亡くなった方39人のうち28人が自宅からの距離が1キロメートル以内で事故に遭っています。



大山県警本部長



あいさつする森田知事



整列した参加者を巡検する県知事と代表者



京成千葉駅前での広報啓発活動を行う

## 高齢者の交通事故をなくしましょう

区分	累計	前年比
発生件数	15,840件	— 266件
死亡事故件数	120件	— 5件
死者数	124人	— 2人
負傷者数	19,814人	— 117人

\*発生件数、負傷者数は概数です。  
\*数字は平成24年1月1日からの累計です。

### 身近な高齢者の方に

- 外出したら、車や自転車に気をつける
  - 道路を横断するときは十分な安全確認をする
  - 早朝や夕方、夜間の外出時には反射材を身につける
- などの声掛けをお願いします。

参考資料  
千葉県警察ホームページ「交通事故発生状況」など

千葉県内の、9月20日現在の交通事故発生状況は左の表のとおりです。

死亡事故の特徴としてあげられるのは、65歳以上の高齢者の事故が多発していることです。

- 亡くなった高齢者54人のうち25人が歩行中、14人が自転車乗車中の事故で亡くなっています。
- 歩行中の事故では、道路横断中の事故が多く、20人（昼間6人、夜間14人）が亡くなっています。
- 自転車乗車中では、交差点での事故が多く、7人（昼間6人、夜間1人）が亡くなっています。

歩行中、自転車乗車中に亡くなった方39人のうち28人が自宅からの距離が1キロメートル以内で事故に遭っています。

# 各地の交通安全活動ニュース

交通安全協会の活動にご協力いただきありがとうございます。会員の皆様の会費は、地元の交通安全協会の交通安全ボランティア活動に活用されています。



**東金** 九十九里町ふるさと祭り会場付近で交通整理を行う。



**行徳** 市川市民納涼花火大会々場で交通整理に従事する。



**千葉南** 緑区のゆみーる広場で自転車利用者に反射材等を配る。



**茂原** 本納地区納涼祭り会場交通安全を呼びかける。



**浦安** 今川橋交差点で自転車利用者等に無事故を呼びかける。



**千葉北** 警察署前の国道16号でアクション10の啓発活動を行う。



**一宮** 宮原交差点で啓発物を配り安全運転を呼びかける。



**松戸** リプレ京成三矢小台店前交差点で啓発物を配る。



**習志野** 大久保商店街の夏祭り会場で交通整理を行う。



**南総** 南総中学校で自転車の交通安全教室を開催し啓発する。



**流山** 西初石小学校で横断歩道の渡り方などを指導する。



**船橋東** 小室公民館で高齢者の安全教室を開き手品で啓発する。



**君津** ジョイフル本田君津店で啓発物を配り無事故を訴える。



**旭** ショッピングセンター前で啓発物を配る。



**市川** 市役所前の国道14号で自転車安全利用を呼びかける。

# 各地の交通安全活動ニュース



**鴨川** 市内のスーパー前で、トワイライト作戦を実施する。



**館山** 南総文化ホール近くで自転車安全利用を呼びかける。



**富津** 西大和田「おどや」前で啓発物を配り無事故を訴える。

- 交通安全教室 25回 183人
- 駐車対策 25回 183人
- 安全教室 25回 183人

## 交通指導員 8月の活動

### 厳しい残暑の中、祭礼警戒やイベントで安全を呼びかける

- 祭礼警戒 192回 1402人
- 街頭活動 192回 1402人
- 祭礼警戒 192回 1402人
- 街頭活動 192回 1402人

- 各種イベント 56回 313人
- 会議・研修会等 44回 276人
- 出動回数総数 44回 276人
- 出動人員総数 3404人

・チャイルドシート・シートベルトの着用指導

- ・街頭監視 30回 280人
- ・街頭広報 42回 622人

- ・児童 14回 28人
- ・一般・高齢者 21回 128人

- ・児童 14回 28人
- ・一般・高齢者 21回 128人

## 協会訪問 No.26

### 茂原交通安全協会



片岡哲夫会長

#### ■ 片岡会長の話

「茂原市は房総半島のほぼ中央にある市です。九十九里浜からあがる海産物と塩、農村部で収穫される農産物を取り引きする市場町として、古くから行政、商業、交通の中心地として発展してきました。」

管轄する地域は茂原市、白子町、長柄町、長南町で、茂原街

道と呼ばれる県道千葉茂原線、国道128号と409号が走っています。

当協会の特長、自慢できる活動は、きめ細かな支部活動です。それぞれの支部が地域に密着した活動を行い、溶け込んでいます。最近行った、夏の交通安全運動時には、白子、長柄、長南支部で毎日薄暮時の街頭啓発活動を行いました。その他に、アクション10の街頭活動、長柄支部での指導者講習、茂原支部での小学校での自転車教室の開催、期間中の巡回車両広報など、毎日交通事故防止活動を行いました。

7月は、有名な「茂原七夕祭り」もあり、準備委員会から開催日の交通整理誘導まで交通安全協会と交通指導員が活躍しました。

年間を通しての活動としては、3・4月ごろの新入園・入学期の保護誘導活動が全域で行われます。小・中・高校での交通安全教室の開催もあります。市町村や警察などと協力して行っている行事での啓発活動など、毎日のようにどこかの支部で活動を行っています。

した。

これからは農産物の収穫期になり各地で秋祭りや産業祭が行われ、そこでの交通整理や誘導を行います。

子どもからお年寄りまで、ひと声かけながらの活動をこれからも続けていきます。

ベテラン揃いの事務局職員の気持ちの行き届いた日ごろの活動に感謝しています。」

発行 公益財団法人 千葉県交通安全協会

ホームページアドレス  
http://www.chiba-ankyo.or.jp

千葉市美浜区浜田2丁目1番  
千葉県警察本部交通部運転免許本部内  
電話 043-271-8481

交通ルールを守って  
つながる笑顔

